

# 京都新聞

## 夕刊



発行所 〒604-8577

京都市中京区烏丸通夷川上ル

11月9日  
火曜日

夕刊の紙面

- コロナ時代 変異株の脅威 **4**
- 星出さん、地球に帰還 **7**
- イプシロン 打ち上げ成功 **7**

あすの天気

# 爪に彩り 何歳になっても

## 元府警職員ら「福祉ネイリスト」活躍

介護が必要な高齢女性らの爪を彩って笑顔をお届けようと、元京都府警職員の女性らが「福祉ネイリスト」として京都市内で活動している。デイサービス施設への訪問や下京署との連携企画をボランティアで行っており、新型コロナウイルス禍で外出機会が減ったお年寄りから好評を得ている。女性は「かわいいネイルで少しでも明るい気分になってほしい」と願う。



①交通安全教室の参加者(手前)にネイルケアを施す松本さん=10月9日、京都市下京区・市総合教育センター  
②両手をエメラルドグリーンで飾った高齢者(左)=10月8日、京都市下京区・ガンチー提供

中京署会計課などで2017年まで職員として働いていた松本和美さん(37) 〓左京区。「人の役に立つことをしたい」と考えていた時、同僚から勧められたのが福祉ネイリストだった。高齢者らの指先をおしゃれにして心の癒やしにつながる取り組みに「自分にもできるのでは」と感じたという。

大学職員に転職した後、友人の会社員岩田亜希子さん(37) 〓下京区と一緒で講習を受けて19年に資格を取得し、翌年春にボランティア団体「ガンチー」を立ち上げた。コロナ禍で活動が制限される中、これまでに下京区や中京区のデイサービス施設5カ所を訪れ、無償でネイルを施してきた。

## 高齢者施設訪問 「外出減でも明るく」



10月9日には、下京署の高齢者向けの交通安全教室に参加。手を上げて横断歩道を渡る「合図横断」の周知に合わせ、きれいな手元にしてもらう企画だ。松本さんら3人の福祉ネイリストは女性約10人の爪をやすりで磨き、カラフルなマニキュアを塗った。指先を水色で彩った主婦梅原春美さん(67)は「晴れやかな気持ちになった。ネイルした手を上げて横断したい」と柔らかな笑みを見せた。

福祉ネイルの効果としてお年寄りが活発に会話するようになったり、認知症患者の問題行動が減ったりしたという研究結果がある。一方で認知度が低く、活動費の面が課題とされる。

松本さんは「まずは福祉ネイルを知ってもらうことが大切。いろんな地域に活動を広げ、多くの人に喜んでもらえれば」と意気込む。ガンチーへの問い合わせはメール ganchi2020@gmail.com (只松亮太郎)

# 9月経常黒字3割減

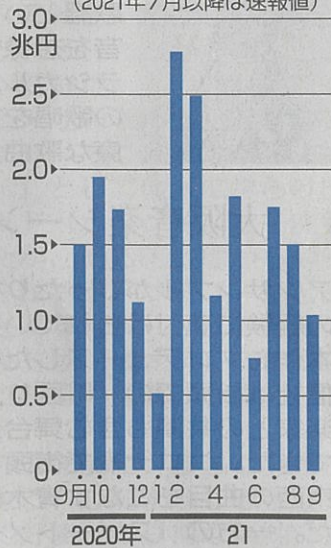
## 半導体不足 自動車減産響く

財務省が9日発表した9月の国際収支速報による

コロナウイルス禍で東南アジアのサプライチェーン

水を差した格好だ。経常収支の黒字は15カ月

経常収支の推移 (2021年7月以降は速報値)



つた。赤字は2カ月連続。輸出は、自動車が40・3%

1サービス収支は2570億円の赤字。テレワークを導入

の黒字だった価格上昇に伴うエネルギー関連の海外子会社増え、黒字幅(9月)の額は前年同期の8兆1200億円を大幅に上回った。コロナ禍

# 大谷がMVP



大リーグ機構局MLBネットワーク内で今季の補3人を発表刀流」によるを見せたエン翔平(27)が、秀選手(MVP)に選出された。残り2のゲレロとエン(ともにズ)で、大谷2001年のイチロー以来、最有力とみら

二十六峰

◆船外活動に科学実験…。充実の半年間だったのでは。名残惜しさを感しながらも地球へ。お帰りのさい、星出さん。

◆はや名前負けの感強い「新しい資本主義」。焼き直し政策並べ、分配を掲げた企業支援多し。庶民に回ってくる?

◆源氏物語、枕草子の舞台とは、いとをかし。平安内裏後宮跡が初めて見つけられ。光源氏や中宮定子を思い浮かべる。